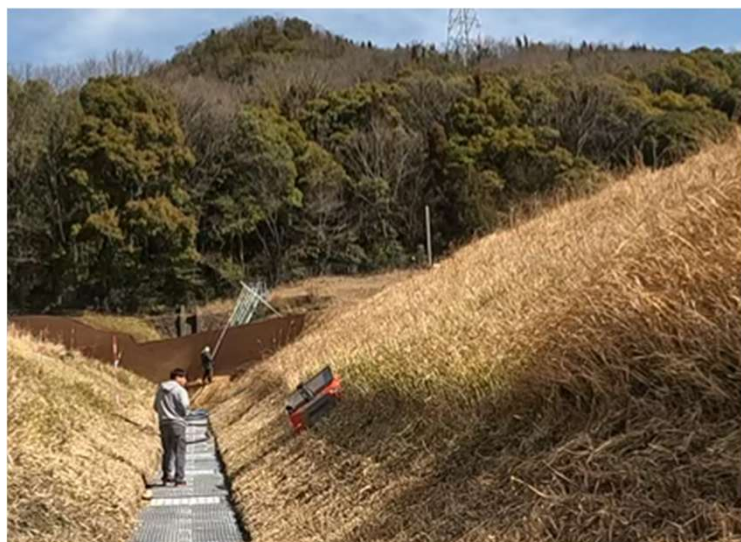


農研機構スマート農業施設供用の利用例

～株式会社ユニックは、「開発供給実施計画」の認定による支援として農研機構スマート農業供用施設を活用し、自動電動草刈りロボットの開発・改良を進めています～



スマート農業供用施設における性能試験（広島県福山市）

柑橘農家での実演
（静岡県浜松市）

UNIQ 開発担当者の声

- ・ 農研機構の専門家が伴走・意見交換してくれ、新たな視点に気付いた
- ・ 専門家から製品の改良につながる助言を得たことはありがたかった
- ・ 試験結果をもとに、柑橘農家の斜度45度以上の傾斜地での実用性を実演でき、農家からも高い評価を受けた

【お取り組み概要】

中山間地域の急傾斜法面等において草丈1 m以上の雑草にも対応可能な、遠隔運転・自動運転に対応する農業用電動草刈りロボットの開発及び供給。（スマート農業技術活用促進法による認定を2025年9月に受けた開発供給実施計画）

お気軽にご相談ください

sappo@ml.affrc.go.jp

<https://www.naro.go.jp/collab/sappo/index.html>

